



=高校生・社会人になるために=

1.物事に取り組む姿勢

意欲/責任感/根気/役割/勤勉さ/自主性/情緒の安定/安全確認 がポイントになります。

2.生活習慣

身だしなみ/身支度/時間と規則/マナー/身分処理(着替え・排泄・食事)/家庭生活(調理・清掃・洗濯・買い物)

3.体力と気力

基礎体力/持久力/腕力/持ち上げる力/運ぶ力

4.対人関係

挨拶/返事/意思の伝達/協力/協調性/気配り

5.知能と技能

道具の扱い/確実さ/作業技能/工程・物流の理解/話す力/数量・金銭/時間の概念/情報処理

6.社旗生活

社会への関心/地域との交流/余暇の過ごし方/公共機関の活用/交通ルール/丈夫な身体/丈夫な気持ち

7.報・連・相の認識

相手に聞こえる声の大きさ/「お願いします」「ありがとうございます」が言える/分からない事を聞くことができる/時計を見て行動ができる

上記の7項目はどれをとっても重要です。就職、就労希望は皆さん違いますが共通事項だと思います。これらを、スイッチでは「ウォーキングと外活動」から自ら感じ、身に付けられるような活動を行っています。

特に、新年度になってすぐに、自主性(自分の判断で行動をすること)と自発性(強制ではなく自分から進んで行動をすること)の成長が皆著しく、レベルアップとステップアップを急速に行っています。ただ、自発性に関してはまだまだ課題と細かな工程は皆多いです。

夏休みから始めた、「一人で歩こう・行こう」のウォーキングは、効果てき面です★多くの事が見え、確認が出来ました。大きく確実に分かったことが、「みんな一人の方がしっかりできる」/「一人で出来る(考えられる)」と言う事です。生きてきた分の経験と知識をしっかり蓄積しています。ただ、蓄積をしているだけで「発揮は出来ていませんでした」し「発揮の仕方が分からなかったこと」と、「する場所とタイミングがなかったこと」を感じました。これは、大人が手や口を出し過ぎて、蓋をしてしまっていたのだと思います。

自分でやっていい。自分で出来たと言う事が事が分かり、感じられた時の表情は、輝いています☆

遠い目的地まで行くウォーキングの長時間は、例えば一つの事に関してじっくり繰り返し行える時間です。到着する頃には、理解でき、帰り道は確認の時間です！

近場の目的地に行くウォーキングは、いくつもの目的地をどう行くか等を考える時間です。

歩きながら、「国語・算数・理科・社会」全てやっています！

そして、「自分で考える」「友達もしくはスタッフに相談をする」「報告をする」の報連相はスイッチでは全員、当たり前的事として行っています。

徒歩下校から学ぶものは多いです。決してワンパターンの流れにはならない様にしています。

勇気を出して「一人でやらせる」こと…をしてみてください！！ 方法をご相談ください。前提の引き出しと、確認はスイッチが責任を持って行います☆